

文京区立林町小学校 6年1組

皆さん、お久しぶりです。「はたちのつどい」おめでとうございます。

皆さんとは、林町の3階教室で1年間一緒に過ごしました。校庭やプールがよく見える教室でした。理科室や家庭科室にも近かったですね。

6月には魚沼移動教室がありました。梅雨のまただ中でしたが、尾瀬散策の日は天気もよく、小さな峠を越えて視界が開けた時、目の前に広がる美しい景色に大きな歓声が上がったのを覚えています。リュックを背負った青い帽子が木道の上を歩いている姿を、尾瀬の大きな景色と共に、今でも思い出すことができます。そうそう、魚沼はお米がおいしく、食事の時はご飯のお代わりも大勢の人がしていました。帰りのバスは、渋滞のおかげでたっぷりDVDを楽しめましたね。今は魚沼移動教室は2泊3日となり、尾瀬散策もプログラムからなくなってしまいました。

秋には運動会と音楽会がありました。運動会では、これも今は減少傾向にある組体操を、6年生全員で表現できてよい思い出になりました。「千手観音」(技の名前、覚えていますか?)や「トランポリン」は、林町小で初めて披露された技でした。組体操全体を通して、6年生のまとまった姿を見せることができ、本当に素晴らしかったです。どれも大きな拍手を浴びていましたね。

素晴らしかったと言えば、音楽会もよかったです。「いのちの歌」「地球星歌」「情熱大陸」、どれも下級生を「さすが、6年生」と思わせるものでした。実際に、その後に受け持った学年で、「音楽会では「情熱大陸」がやりたい。6年生の演奏が素敵だったから」と、受け持ちの子に言われました。個人的には、指揮をとった「いのちの歌」に思い出が多いです。リズム感に自信のない私は、あれでも放課後練習していたんですよ。でもやっぱり当日は緊張して、指揮がずれてしまいました。そのずれをカバーしてくれた皆さんには、本当に感謝です！

皆さん、「はたちのつどい」おめでとうございます。

私は6年生からの担任だったこともあり、初めはときどきしながら皆さんと出会いました。すんなりと受け入れてくれたことにほっとしたことも覚えています。委員会やクラブなどの帰りに、「さよ～なら～」と声を掛けてくれたこと、朝の会で時間がある時に読む新聞記事とそれに対する私の考えに耳を傾けてくれたこと、卒業の日に「卒業証書」という一年間の頑張り賞をいただいたこと、皆さんの相手へ向き合う気持ちや温かい気持ちに支えられた1年間でした。あらためて感謝します。

皆さん、その相手を思う気持ちを大切にして、これからも様々な人と出会い、素敵な人生を開いていってくださいね！

